

6年 1学期【国語】 主な評価規準

江戸川区立第二葛西小学校

単元	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
あの坂をのぼれば	・ 淡々とした、同じ場面の繰り返しのような展開となっている。 ・ 物語の特徴について理解している。	・ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。	・ 同じような場面の繰り返しの中で、移り変わっていく「少年」の心の動きを具体的に想像したり、その思いを声に出したりして物語を読もうとする。
薫風／迷う	・ 随筆の特徴やその構成・展開について理解している。	・ 事実と感想、意見などとの関係を叙述をもとに押さえ、随筆の特徴や構成を捉えてその大体を理解している。	・ 積極的に漢字を文や文章の中で使い、学習の見通しをもって異字同訓について理解を深め、関心をもち正しく使い分けようとしている。
		・ 事例に対する筆者独自の思いや考えを見つけたり、論の進め方について考えたりしている。	・ 随筆に書かれている筆者のものの見方、感じ方、考え方を読むとともに、優れた描写について自分の考えをまとめようとしている。
雪は新しいエネルギー	・ 5年生で学習した漢字を使って文章を書いている。	・ 筆者の考えや説明の仕方についての考えを、事実と感想、意見とを区別して書き、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。	・ 筆者の説明の仕方の特徴について考えながら、雪のエネルギー利用についての筆者の考えをつかんでいる。
		・ 雪の冷熱エネルギーの事例と利点の関係など、叙述をもとに押さえ、筆者の主張を把握している。	
地域の防災について話し合おう	・ 思考に関わる語句の量を増し、話の中で使うとともに、語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにしている。	・ 「地域の防災」について互いの立場を明確にしながらパネルディスカッションを行い、考えを広げたりまとめたりしている。	・ 「地域の防災」についてのパネルディスカッションを通して、自分の考えを広げたり、深めたりしている。
パンフレットで知らせよう	・ 地域の防災に関わる事象と自分たちとの関係について、図や写真などを使って表している。	・ 地域の防災についてわかりやすく知らせるために、簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別するなど、書き表し方を工夫している。	・ 地域の防災について知らせたいことについて、読む人のことを考えて、わかりやすいパンフレットを作っている。
川とリリオ	・ 比喻や反復などの表現の工夫に気づくことができる。	・ リリオと家族との関わりや心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。	・ 時代の流れに翻弄される人間の生き方を、リリオと家族の生き様を中心に読みながら、心に残った表現について、感想を話し合っている。
		・ リリオの心情の変化や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。	
		・ 心に残った表現についての感想を話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。	